

会議録（要点筆記）

会 議 名	平成28年度第1回 米原市行財政改革市民会議
開 催 日 時	平成28年7月15日（金） 午後3時から午後5時まで
開 催 場 所	米原げんきステーション
出席者および欠席者	出席者：岩崎恭典座長、大橋松行副座長、八田能雄委員、城内学委員、 塚田多佳子委員、小川美恵子委員、鹿取和幸委員、岡德行委員、 山家英一郎委員 欠 席：荒木茂子委員 事務局：政策推進部 田中部長、鏝田次長、 政策推進課 小寺課長補佐、森川主幹、竹本主任、渡邊主任
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次行財政改革実施計画（平成27年度）の進行管理について ・平成28年度第1回米原市行財政改革市民会議について ・公民連携（PPP）の推進に関する指針（案）について
結 論	<ul style="list-style-type: none"> ・第3次行財政改革実施計画のうち、重点項目の平成27年度実施結果に対する評価を行った。 ・平成28年度第1回米原市行財政改革市民会議の取組方針を示した。 ・公民連携（PPP）の推進に関する指針（案）を提示した。内容に関する意見を後日いただくこととした。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載。）	<p>1 開会</p> <p>2 座長あいさつ</p> <p>3 議題 平成27年度の実施状況進行管理について</p>
事務局	【事務局から資料の説明】
座長	23の重点項目について、委員のみなさんに事前評価をしていただいたが、市民会議としての評価を一つずつ確定していきたい。まず、「8. 人材育成基本方針の見直しと推進」について、意見をお願いしたい。
委員	どういう行政職員を育てようとしているのか分からない。簡単な仕事は誰でも出来るが、苦手な仕事、嫌な仕事をしない職員が育てているのではないか。行政職員がそういった態度ではだめ。管理職がしっかりと職員を育てることが大事。
委員	全ての項目をCにした。人材育成は企業では当たり前。また、一般市民には人材育成がしっかり出来ているかどうかは分からず、評価できない。

座長	人材育成方針の見直しは今年度が最後となるのか。
事務局	今年度が最後となる。なお、平成 27 年度以前から人事考課制度を導入しているものの、管理職職員毎に見方が違うなど、評価にばらつきがあった。それらを踏まえ、公平な評価が実施できるよう、総務課において平成 28 年度見直しを行っているところ。先ほどのご意見についても、成果は見えにくいですが全職員が一致団結して進めていきたいと考えている。
委員	米原市の財政力指数がどう変わったのかなどといった資料が無く、不満。また、課題認識は良いが、数値目標が無く P D C A が回せない。更に、調査・計画づくりを平成 27 年度の実施計画として計上している項目が多く、評価しにくい。
座長	P D C A のベースとなる数値目標を設定する必要がある。
委員	専門性のある部署に長く担当していた人が異動すると、新たな担当者と一緒に関係を築く必要があるなど、市民側からすると困った状況となる。専門性をどうつないでいくのが大事。
座長	行政職員の異動は、民間企業の転職とほとんど同じというイメージ。その中で人材育成方針を作っていくのは大変だが、関係する市民は変わらない。ただ、専門性の確保も大事である一方で、一般職はゼネラリストとして様々な職を経験して管理能力をつけることも大事。
副座長	元々、行政職はゼネラリストを育てることが中心であったと思うが、今は問題が複雑化・多様化しており、しっかり対応していくための人材育成が大事。今後を考えると、ゼネラリストと、環境や福祉などといったスペシャリストを並行して育成していくことで、市民の安心につながる。
座長	これまでの意見として、管理職の育成方針、専門職の育成方針、ゼネラリストとスペシャリストの複線系の人材育成方針が要るとの意見をいただいた。それらを踏まえて、人材育成方針を見直していただき、次年度以降の事業に結び付けていただきたい。これらの意見を伝えてもらうということで、「8. 人材育成基本方針の見直しと推進について」は B 評価としたい。次、「9. 人事考課制度の見直しと効果的な活用」について、意見を願いたい。

委員	自分で目標設定したことを評価することは必要であると感じる。ただし、自分で設定した目標であり、市民のための目標となっていない。個人的にはボーナスも辞めてはどうかとも考えている。
座長	自己設定した目標で評価すればするほど第三者評価から離れていく。ボーナスで差をつけようとしても、第三者評価から離れているため、差をつけにくい。民間企業であれば、売上や利益にどれだけつながったか等、ボーナスとリンクできるが。
事務局	これまでの制度はグループ、課、部で目標を立てて、どういう成果があったかを評価していた。平成 28 年度からは地方公務員法の改正によって、個人の目標もはっきりさせることとなったところ。
座長	義務化されていることもあり、なかなか難しい問題であるが、B 評価とさせていただく。では、次の「10. 女性職員の活躍の推進」について、意見ををお願いしたい。
委員	女性の管理職が増えてきた。
委員	<p>多くある項目の中で、数値目標がしっかりしている項目。25%という数字もかなり高い数値と考えている。一方で、市役所の中で一般系と保育系・幼稚園系等がある。おそらく保育系・幼稚園系で女性管理職の割合を高めていると思うが、一般系の数値を今後どうするかが課題と考える。</p> <p>また、採用とリンクができているのか。女性管理職の割合を 25%に設定するなら、毎年度の採用もその割合でやっていかないと、男性職員との不公平感も生まれてしまう。数字だけが先行してもだめ。</p>
座長	採用時の男女比はどう考えているのか。
事務局	特定事業主行動計画を改正しているが、採用段階においても一定の男女比率を設けた上で採用することとしている。
副座長	女性管理職の割合 25%とあるが、全職員の男女比率と比べて、この 25%はどうなのか。アンバランスにならないのか。
事務局	今はっきりわからないので、後日資料提供させていただく。現実問題として、全部門バランスよく女性が管理職となっていると感じる。

座長	内容がはっきりわからないが、目標の25%はすごい目標である。また、男性の育児休業取得の割合が平成26年度で0%だったにも関わらず、平成28年度の目標を5%としている。
事務局	短期間のみ取得する職員も含んでいる。市役所としても、育児は積極的に夫婦で行うべきという考え方であり、まずは市役所から進めている。
座長	基本的なワーク・ライフ・バランスの話として、男性の働き方を変え、男性が育児休暇を取れる社会とならないといけない、と言われている。その中で5%の目標はすごいと感じている。そのことからA評価としたい。 では、次の「16. 行財政マネジメントシステムの再構築」について、意見ををお願いしたい。
委員	どういシステムを再構築するのかが分からない。
座長	確かにこの資料では、どういう課題があつて再構築するか分からない。
委員	P D C A、的確な評価、フィードバックが出来ていない。
座長	みなさんの意見から、B評価としたい。 では次の「17. 事務事業の見直し」について意見ををお願いしたい。
委員	事務自体を見直すのも大事だが、事務に付随する紙資料も多い。ペーパーレス化できないのか。
委員	ペーパーレスが重要な一方で、高齢者にデータ等を送るだけとなると難しい。ある程度しかたないとも思うし、積極的な情報提供の姿勢であるとも受け取れる。
副座長	「市民視点での評価を検討する」とあるが、市民側に立った行政評価をやってもらいたいところ。内部評価となるとやっぱり甘くなる。市民側からの行政評価が実現できるようにしていただきたい。
座長	市民側からの行政評価を必ず実現できるよう検討して欲しいという意見を付けてB評価としたい。次に「24. 公共施設等総合管理計画の策定と推進」のコメントをお願いしたい。

委員	多くの公共施設があるが、しっかり活用されているのか。一部の人だけが活用している施設となっていないのか。また、良い施設をしっかり市民に伝えられていないのか。
座長	庁舎も4庁舎ある。4町が合併する前はそれぞれが独自で施設を作っていた。米原の公共施設等総合管理計画は大変だと思う。今のところスクラップは進んでいるが、多くの施設が老朽化も進んでいる。 地下に潜っている水道管などのインフラをどうするかという話もある。
事務局	箱モノだけでなく、道路や橋等も含んだ計画となる。委員からお話いただいた内容もこの計画で検討していく。今年策定することとしているので、成果が出たらこの場でお知らせしたい。
座長	次の「25. 公共施設再編の推進」にもつながると思うが、その点について意見をお願いしたい。
委員	管理責任者が誰になるか、しっかり周知すべき。また、何をもとに再編するのか。人数、人件費、利用者数等、理由をはっきりさせて再編すべき。
座長	目標値も出ているが、平成27年度はしっかりやっていると思う。
事務局	計画に基づいて、これからも進めていきたい。
座長	他の自治体と比べると、米原市自体は進んでいると思う。「24. 公共施設等総合管理計画の策定と推進」はB評価だと思うが、「25. 公共施設再編の推進」はより一層進めていかないといけないので、応援の意味も含めてA評価としたいが良いか。
副座長	他と比べると良くやっている。施設の廃止は本当に難しい問題。
座長	では、「24. 公共施設等総合管理計画の策定と推進」はB評価、「25. 公共施設再編の推進」はA評価とする。次の「26. 国民健康保険事業」、「27. 介護保険事業」、「28. 後期高齢者医療」について、意見をお願いしたい。
委員	昨年初めて、保健師の家庭訪問を受けた。健康状態を維持するためには効果あると思うので、継続して欲しいと思う。健康になれば医療費の削減にもつながる。

事務局	<p>健康を維持していただくことが医療制度を維持する上で大事。少しでも健康でいてもらえるよう、市としても力を入れている。</p>
委員	<p>一軒ごとにかかりつけ医を持つよう、市がもっと推進すべき。また、スポーツと健康を一緒に取り扱ってほしい。</p>
委員	<p>ジェネリック医薬品を積極的に進める意識が、医師や薬剤師の中で低いと感じる。そういったことを変えていかないと医療費は安くならない。</p> <p>また、年をとると足腰が弱くなるので、ちょっとした距離でも歩いてもらうことが大事。医療費を安くするためにも、グラウンドゴルフ場など、高齢者が気軽に遊びに行ける場所を作ってはどうか。</p>
委員	<p>企業在籍時に、労使あげて健診受診率 100%を目指して取り組んでいたが、地域の健康診断などは素晴らしいと感じた。この項目は非常に大事であると感じており、受診率 60%は高い目標だと思うが、できれば「健康日本一の米原市」などとスローガンを掲げていただき、総合的に様々な施策を行っていただきたい。</p>
委員	<p>お茶の間創造事業は本当にありがたい取組。当初は大きな補助金があったが、今は事業規模にあった補助金の制度となっている。一方で、今後高齢者世帯が増えてくるので、制度が長続きするためにも、補助金が無くてもできる事業となるよう検討していく必要がある。</p>
座長	<p>介護保険でカバーできる部分は限られている。これからは介護予防と生活支援の部分が大事。</p> <p>みなさんの介護保険事業に対する期待度は高いと感じる。また、後期高齢者医療事業は市民の心がけの問題であると感じる。</p> <p>「27. 介護保険事業」についてはもっとがんばれという意味でA評価としたいがどうか。また、「26. 国民健康保険事業」と「27. 後期高齢者医療事業」は個人の心構えの部分が大きくなっており、行政が適正に取り組んでいるものとは言えないと思っているので、B評価としたいがどうか。</p>
副座長	<p>いろんな事業をされていると思うが、お金をかけずに持続的にやっていくには、精神的な取組を取り入れることが大事。そういったところの事例を参考にしてほしい。この資料ではそういった取組がされているかが見えない。</p>

座長	<p>確かに、保険料の話しかしておらず、内容が見えない。このことから「27. 介護保険事業」についてもB評価とする。</p> <p>では、次の「29. 農業集落排水事業」「30. 流域関連公共下水道事業」について、意見ををお願いしたい。</p>
委員	<p>農業集落は高齢化が進んでいる。5年後、10年後を見据え、ブロック化して進めるべき。</p>
事務局	<p>農業排水については、市内8か所あるが、順次公共下水に接続することが年次計画で決まっているなど、順調に進んでいるところ。</p>
座長	<p>「29. 農業集落排水事業」はA評価、「30. 流域関連公共下水道事業」はB評価とする。では、次の「31. 米原駅東部土地区画整理事業」について、意見ををお願いしたい。</p>
委員	<p>米原駅周辺の開発、何が進まない要因であるのか。もう少し活性化出来ないのか。</p>
事務局	<p>昔の東口の国道は今よりも狭くて蛇行していたが、平成26年度に整備の事業が終わったところでこれから進めていくところである。西口も昔は田んぼばかりであったが、住宅開発が進んでここまで来ている。</p>
委員	<p>東口はこれから発展すると思うので、頑張ってもらいたい。</p>
副座長	<p>議会で新庁舎の位置も決まった。また、隈先生のまちづくりの提案もある。そういったところは非常に進んでいるのではないかと思う。</p>
座長	<p>これらの意見からA評価とさせていただく。では次、「34. 水道事業」についてコメントをお願いしたい。</p>
委員	<p>硬水、軟水の問題がずっと前からある。</p>
事務局	<p>市内の山東伊吹地域は硬水の供給地域であったが、山東の本市場浄水場を軟水化したので、その水を伊吹南部にもっていけるよう、事業計画を進めており、平成29年度に着工する予定である。</p>
座長	<p>では、A評価とさせていただく。「水源の里」米原市としての取組に期待</p>

委員	<p>したい。では次、「36. 債権の適正管理」について、意見ををお願いしたい。</p> <p>徴収率 95%というのは他と比べて良い数字のか。</p>
事務局	<p>平均よりは高いと思う。</p>
座長	<p>では、B評価とさせていただく。ここで一旦休憩としたい。</p> <p>-----休憩-----</p>
座長	<p>では、事務局側でC評価としている項目について、評価を定めていきたい。まず、「1. 地域担当職員制度の活用と推進」、「2. 市民協働提案事業の推進」、「3. (仮称) 市民活動センターの設置、運営」について、意見ををお願いしたい。</p>
委員	<p>1について、まず区長を選ぶのが大変。また、新しく区長となったものが地域担当職員制度を知らない場合が多い。制度を知ってもらえるよう、地域担当職員の方には総会や会議等に参加してもらいたい。</p>
委員	<p>地域担当職員が自治会の事業に来ていたが、日頃の交流が無い。そういったものを工夫すれば、もっと進展していくのではないか。市民活動センターについて、具体的にどのような活動をされているのか。</p>
事務局	<p>現在は、市民活動団体の活動スペースとして活用している状況。本格的な運用には至っていない。市民活動団体のネットワークづくりができるように検討している。</p>
委員	<p>市民と一緒にやっていく取組であり、なんとか地元に着できるように、頑張ってもらいたい。</p>
委員	<p>地域担当制度、非常に良い制度。制度設立後、今どうなっているか分からないが、どのくらい導入されれば、この制度が支持されていることとなるのか。また、例えば3年間でどんな取組があったのか振り返ることで、積極的に支援できるような制度になるのではないか。</p>
委員	<p>市では各自治会の課題や要望に対する回答を区長会等で実施していると思うが、そういったところに向いて、地域担当職員制度を周知してい</p>

	<p>ってはどうか。</p>
事務局	<p>担当の地域振興部では、自治会カルテとして地域の課題等について整理しており、地域担当職員制度を活用しやすい状況になっている。</p> <p>こちらからも地域に積極的に出向けるように、精査させていただく。</p>
委員	<p>女性の会として、昨年、障がい者の婚活事業に取り組んだが、その他の経費を切り詰めて実施していた。今年度は別事業として、地域創造会議で依頼し活動することとなったが、当時は協働事業制度を知らなかった。</p> <p>また、婚活には、男性の参加が少なく困っており、相談したいが、地域創造会議だと自治振興課、女性の会なら生涯学習課が窓口であり、どこに相談して良いかわからない。また、活動団体の拠点が無く困っている。旧息郷小はどうやったら使えるのか。</p>
事務局	<p>申し込んでもらえれば使える。</p>
座長	<p>市役所の縦割りの影響で地域住民の組織も縦割りになってしまっている。地域担当職員制度はそれを解消するための制度と私は考えているし、その拠点を整備する方針があることは評価したい。</p> <p>ただし、もっとやってもらいたいと思っているので、「1. 地域担当職員制度の活用と推進」についてはC評価としたい。「2. 市民協働提案事業の推進」についての評価は、どうするか。</p>
事務局	<p>協働提案制度を事務局としてC評価したのは、ガイドが出来ていなかったことが理由。現在は出来ている。</p>
座長	<p>では、「2. 市民協働提案事業の推進」についてはB評価としたい。「3. (仮称) 市民活動センターの設置、運営」については、進んでいないということや、今後の期待も含めてC評価としたい。</p> <p>次に、「32. 住宅団地造成事業」について、意見をお願いしたい。</p>
委員	<p>70以上の区画のうち、4区画しか残っていないというのは、よく頑張っているほうではないか。この地域は、言い方を変えれば、辺ぴな場所。</p>
事務局	<p>旧伊吹町時代に造成した区画であり、二世帯で住んでほしいとの思いから、約100坪の大きな区画となっているため、売れ残っている。</p>

座長	<p>では、「32. 住宅団地造成事業」については、A評価としたいところだが、今後頑張ってもらいたいとの思いから、B評価とする。</p> <p>では、次の「33. 駐車場事業」について、意見をいただきたい。</p>
委員	<p>状況がよくわからないが、駐車場利用者を募集する際に、登録制度にしてはどうか。そうすれば、空きが出た際に、その都度連絡できるので、利用者の増加につながると思う。また、コインパーキングなどの仕組みを採用しないのか。</p>
事務局	<p>利用者が少ないこともあり、担当課では、コインパーキングの仕組みは採用しないこととしたと聞いている。</p>
座長	<p>「33. 駐車場事業」については、C評価とする。では、「35. 徴収率の向上」について、意見をいただきたい。</p>
委員	<p>費用対効果や、取れない部分の詳細（大口なのか、生活困窮者なのか等）についての情報がここには無く、分からない。</p>
座長	<p>徴収率もさることながら、どれぐらいの金額か分かる方が、市民にとっては分かりやすい。</p>
委員	<p>徴収できていない金額は何億になるのか。</p>
事務局	<p>調べてお示ししたい。</p>
副座長	<p>徴収業務を専門に行っている職員はいるのか。</p>
事務局	<p>当市では、収納対策課として、徴収の専門員を嘱託として雇っている。また、管理職以上は年に2回、未納者の自宅を訪問して、徴収を行っている。更に、債権専門の弁護士も雇って徴収している。</p>
座長	<p>「35. 徴収率の向上」については、B評価とする。</p> <p>「4. 民間活力活用指針の策定と民間委託等の推進」と「5. PPP/ PFIの推進」については、議事の（2）、（3）を聞いてから判断したいと思うので、事務局から（2）、（3）について説明をいただきたい。</p>
事務局	<p>【事務局から資料3、4について説明】</p>

座長	委員のみなさまから意見をお願いしたい。
委員	窓口にしても、ワンストップにすると書いてあるので、前向きに頑張っていると思う。ぜひ進めてほしい。
委員	市のリーダーシップをどうやって発揮していくか。また、民間がやってほしいと思う事業もあると思うが、そこをどうやって拾いあげていくのか。興味深いし、期待している。
座長	<p>「4. 民間活力活用指針の策定と民間委託等の推進」については、期待しているということでA評価、「5. PPP/PFIの推進」については、これからということでB評価とする。</p> <p>これですべての実施項目の評価を入れさせていただいた。なお、時間の関係で、公民連携の指針についての意見をあまりお聞きできなかったのも、ご意見あれば、事務局までに連絡していただきたい。</p> <p>また、議事は以上で全て終了となるが、最後に一言申し上げたい。</p> <p>三重県桑名市の現在の空き家の数は2,100戸で、将来推計として2040年にはおよそ5,000戸が空き家となると想定されている。</p> <p>それを狙った様々な動きがあり、国土交通省が四日市市を中心に、モデルとして進めようとしているのが、空き家の活用・管理を民間企業が請け負うビジネスモデル。</p> <p>実は、私はそれに反対しており、そういった事を地域の方にやってもらいたいと考えている。例えば、空き家の所有者の方が、地域のみなさんにお金を払って、草刈りや家財道具の点検してもらうなどといった仕組みが必要だと思っている。</p> <p>PPPの怖いところは、全部民間に投げてしまうこと。地域でお金を循環させることがPPPを進める観点として重要になると考える。</p> <p>事例として、三重県伊賀市内の住民自治協議会において、空き家の台帳を作ったが、市役所しか情報を得ることができないし、さらに地域に情報を漏らしてはいけないこととなっていた。</p> <p>このため、伊賀の市役所では、規制緩和特区申請をしようと検討されており、この申請が通れば、地域の協議会が空き家の管理を請け負い、所有者から空き家の管理・活用を目的にお金をとっていく仕組みができることとなる。</p>

<p>副座長</p> <p>事務局</p>	<p>また、尾鷲市がふるさと納税の返礼品として、お墓の掃除を設定したところ、反響が大きい様子。そのお墓の掃除をやっているのが、地域の人であり、そこにお金が入ってくる仕組みとなっている。</p> <p>ぜひ米原市としても、そういった事を行革として進めていただきたい。</p> <p>今期の任期は9月末までであり、長期間みなさまに御協力いただき、ありがたく思っている。では、大橋先生からも最後に一言お願いする。</p> <p>委員会として、最終評価することとなったが、市民が決めたこの評価をぜひ市政に反映していただきたいと思う。</p> <p>みなさまには平成25年10月以降、3年間の任期を全うしていただき、大変感謝している。任期が終わった後も、ぜひとも米原市の行財政運営に御理解・御協力をお願いしたい。</p> <p>これにて平成28年度 第1回米原市行財政改革市民会議を閉会させていただきます。</p> <p>以上</p>
-----------------------	--

<p>会議の公開・非公開の別</p>	<p>■公開 <u>傍聴者： 0人</u></p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>一部公開または非公開とした理由 ()</p>
<p>会議録の開示・非開示の別</p>	<p>■開示</p> <p><input type="checkbox"/>一部開示(根拠法令等:)</p> <p><input type="checkbox"/>非開示(根拠法令等:)</p>
<p>全部記録の有無</p>	<p>会議の全部記録 <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p> <p>録音テープ記録 <input type="checkbox"/>有 <input checked="" type="checkbox"/>無</p>
<p>担当課</p>	<p>政策推進課 (内線91-246)</p>